

# 令和元年度 ICT導入支援事業 実績報告まとめ(概要)

## ○実施都道府県数…15県

青森県、石川県、山梨県、愛知県、三重県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、愛媛県、高知県、長崎県、大分県、宮崎県

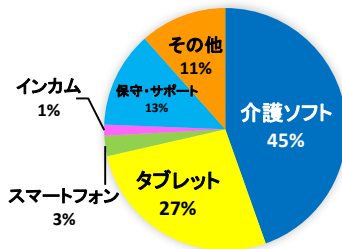
※ただし、山梨県は事業者からの応募がなかったため実績なし

## ○概要

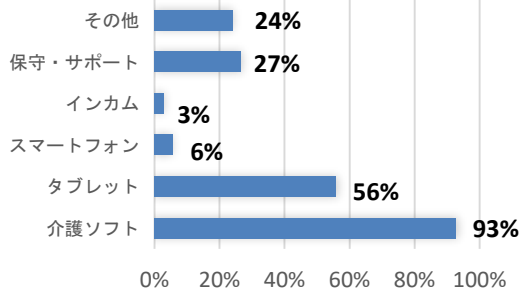
- 全体で、107法人 195事業所に、合計406件の導入支援を行った。
- サービス種別毎の導入件数は、介護老人福祉施設66件、通所介護事業所61件、訪問看護事業所47件、居宅介護支援事業所42件 等であった。
- 製品種別ごとの導入件数は、介護ソフト181件、タブレット109件、スマートフォン11件、インカム6件 等であった。
- 導入した製品の用途は、記録業務184件、情報共有業務185件、請求業務148件(重複あり)であった。
- 導入した介護ソフトを使用している端末は、デスクトップPCは96件、ノートPC114件、タブレット22件、スマートフォン10件(重複あり)であった。

# ○事業所区分・製品種別

全導入製品に対する割合



全導入事業所に対する割合

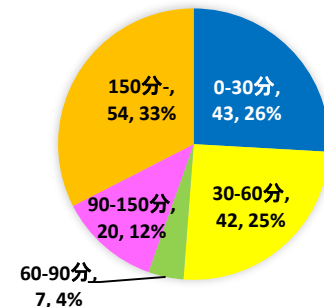


## 1. 間接業務の時間

総計



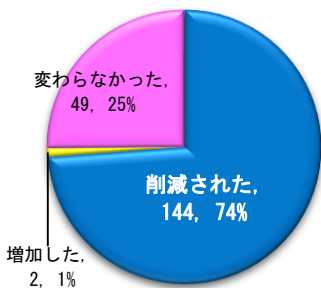
短縮された時間



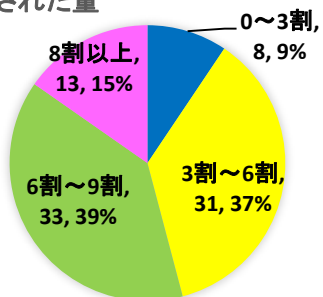
※1ヶ月・1人あたり

## 2. ケア記録等の書類の量

総計



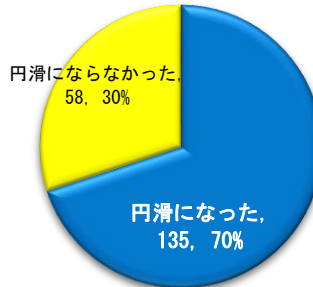
削減された量



※1事業所あたり1か月の平均

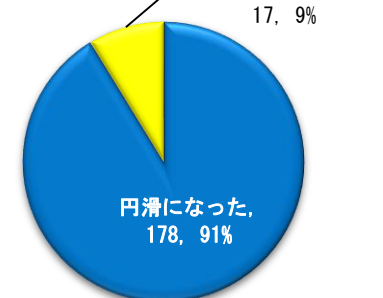
## 3. 事業所外との情報連携

総計



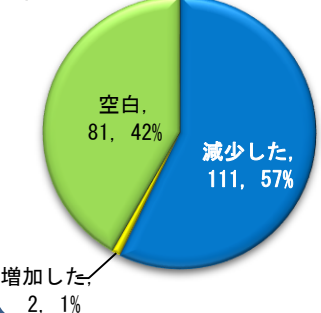
## 4. 事業所内の情報連携

総計



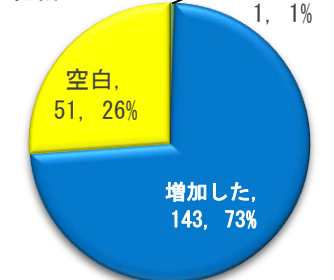
## 5. 転記誤り等の単純な誤り

総計



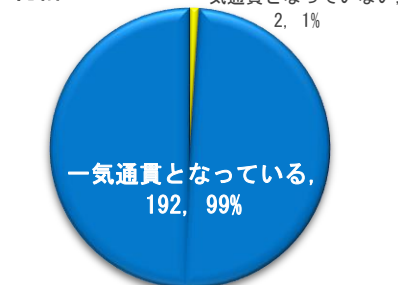
## 6. 直接ケアにあたる時間

総計



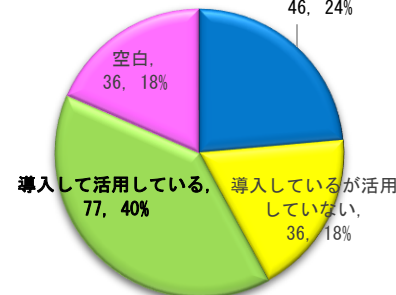
## 7. 一気通貫

総計



## 8. 標準仕様

総計



# ICT導入における成果と課題

## ○成果

### 【事業所運営・支援の質に関すること】

- 事業所分析が充実した(サービス実態、実地指導用資料作成、収入や人数等の各種統計資料作成 等)
- 業務が効率化された(事務遂行のための事務所立ち寄りの減、予定管理の効率化 等)
- 勤務態勢が改善された(超過勤務の削減、動線の変更 等)
- 業務上のミスが減った(転記ミスの減少 等)
- 支援の質が上がった(家族への正確な情報提供 利用者支援に充てる時間の増 等)
- 職員の心理的負担が減った(ストレス軽減 等)

### 【記録に関すること】

- 記録が充実した(読みやすさ、誤字脱字の減少、内容の充実、管理しやすさ等、)
- 記録に要する時間が削減された。
- 文書量が削減された
- ケアプランが充実した(ケアマネジャーへの円滑な報告、各種計画・実績報告作成時間の短縮、内容の充実、作りやすさ向上等)

### 【情報連携・共有に関すること】

- 事業所内の情報共有が円滑になった(話し合い時間の増、円滑な申し送り、リアルタイムな情報共有 等)
- 事業所外との情報共有が円滑になった(ケアマネジャーとの連絡、家族との連絡 他事業所との連絡 等)

## ○課題

### 【事業所運営・業務に関すること】

- 導入コストに課題がある(必要なPCの不足 等)
- 職場内のルール、業務フローに課題がある
- かえって時間や文書量の負担が増えた
- 事業所のセキュリティ体制に不安がある

### 【支援の質に関すること】

- かえって職員間・家族とのコミュニケーションや振り返りが不足した
- PCが得意でない方の入力内容が薄くなった

### 【職員のスキルに関すること】

- 介護ソフトに関する研修が出来ていない
- 職員のICTスキルが不十分(慣れていない、使いこなせない)

### 【機器・ソフトウェアに関すること】

- サービス内容と、機器やソフトの機能が合っていない
- 機器やソフトウェアの性能やサポート体制に不安がある
- 他システム等との連携が十分でない(一気通貫になっていない 等)
- 外部との連携が不十分

### 【その他】

- 導入して間もないため、効果を実感できていない。